

主 文

本件上告を棄却する。

上告費用は上告人の負担とする。

理 由

上告人の上告理由について。

第一審以来、上告人において、被上告人主張の所論請求原因たる事実を争つて居
らなかつたことは、記録に徴すれば明白である。論旨は、上告人が右事実を争つて
居つたと主張し、それを前提として原判決に所論の違法があるとするものであつて、
前提において既に失当である。

論旨は、これを採用し得ない。

よつて、民訴四〇一条、九五条、八九条に従い、裁判官全員の一致で、主文のと
おり判決する。

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	石	坂	修	一
裁判官	河	村	又	介
裁判官	垂	水	克	己
裁判官	高	橋		潔